



2007～09年度R I第2790地区世界平和フェローシップ募集要領

目的

ロータリー財団は、世界平和に関わる研究と教育を推進・普及するため、下記7大学と提携して国際問題を研究するためのロータリー・センターを開設し、政府、事業、教育、メディア他の専門職務に携わる、未来の有望な指導者に知識の習得と世界理解を推進するために、いろいろな国や文化に属する世界平和フェローに上級教育の機会を提供しています。2年間の修士レベルの平和研究者養成プログラムに参加するかたわら、留学先でロータリーの国際親善大使を勤める人材を公募します。当地区（千葉地区）は、この要領により当地区から推薦する応募者1名を選抜します。

留学先（志望順位を出すことができます。）

- ・カリフォルニア大学バークレー校（米）
- ・デューク大学ならびにノースカロライナ大学チャペルヒル校（米）
- ・サルバドル大学（アルゼンチン）・ブラッドフォード大学（英）
- ・クイーンズランド大学（豪）・国際基督教大学（日）

上記7校何れか1つ

カリキュラム

ロータリー・センターは、異なる地域の評価の高い上記7大学との提携により、奨学生が、戦争、飢饉、貧困、病気蔓延など、国際協力と平和を阻む障害に効果的に取組むことを支援し、各大学は、それぞれ独自の平和関係カリキュラムのほか、国際法、公衆衛生、天然資源と環境問題、教育と識字問題など個別の総合プログラムを準備し、奨学生は何れかの大学の修士必須科目履修のほか、センターの年次ロータリー・セミナーに参加することになっています。フェローシップは最高一人5万ドルです。

応募資格

1. 2ヶ国語以上の語学に堪能で指導力に優れ、平和と紛争解決を専門とする職務に就く意志があること。
2. 学問及び専門的な業績を通じて平和と世界理解に対する熱意を実証したものでなければなりません。
3. 経験豊富な専門職業人でなければなりません。申請時にプログラムの目的に関する分野で通算少なくとも3年間、有給無給で仕事に就いていたことがなければなりません。
4. 申請時に学士号を持っていないけれども、既に修士号や博士号をもっている候補者も応募できます。
5. 例外的に日本人又は日本在住外国人（元米山奨学生）が国際基督教大学に入学することが可能である。但し、海外の大学を卒業し、学位を得た人に限定されています。
6. 日本在住の外国人を母国以外の大学へ推薦することが出来る。
7. 海外在住の日本人も推薦することが出来る。
8. 面接を受けることが出来れば、居住地、職場、大学、本籍に関係なく応募できます。
9. ロータリアン（含名誉会員）及びその親族（配偶者・直系血族（含養子、養孫）、直系卑属の配偶者）、クラブ・地区・その他のR関係組織、R Iの職員及びその親族並びに退会後36ヶ月を経過しない元会員及びその親族は応募資格がありません。
10. ロータリークラブが存在する国の国民でなければなりません。
11. ロータリー世界平和フェローシッププログラムの目的を理解し、かつ誓約書に署名できることが求められます。

フェローシップの内容と条件

奨学生が国際問題研究センター提携大学のひとつで、2年間の修士レベルの学位プログラムを終了する資金を提供するもので、奨学生自身が使用する授業料その他の学費、寮費、食費、交通費の他、書籍代、学用品代、論文提出費、国際親善大使関連経費、予備費等の付随費用や事前申請済の学位取得関係支給金（調査研究、インターンシップ、ボランティア等経費一初年度申請）を含みますが、その他の資金例えば扶養家族の生活費などには使えません。なお、結婚していない異性の同伴は認められていません。

応募手続

1. 最寄のロータリークラブから申請書を入手し、下記提出物一覧に掲げる応募書類に漏れなく正確に記入後、当該クラブに3月31日(当日消印有効)までに提出して下さい。本部や地区に直送しても無効です。また、応募書類は原則として返還しません。なお、世界平和フェローシップは国際親善奨学金と併願しても差し支えはありません。その場合申請書は二種類別々に提出して下さい。
2. 記入はなるべくワープロ書きを切り貼りするか、直接印字して下さい。申請書はロータリー財団ホームページにてダウンロードして下さい。〔<http://www.rotary.org>〕
3. クラブの推薦は原則として1名ですから、クラブが指定する日にクラブの選考があります。地区ガバナーがクラブ推薦の申請書を受理する最終期日は4月12日(月)です。クラブ推薦のない申請書は受理されません。
4. 選考日程は次のとおりです。

応募説明会	平成18年2月26日(日)午後1時30分より 場所：青少年女性会館 住所：千葉市稲毛区天台 6-5-2
クラブ応募締切	平成18年3月31日(金)
地区応募締切	平成18年4月10日(月)当日消印有効
第1次選考	平成18年5月7日(日)午前10時より 試験場：青少年女性会館 選考結果は推薦クラブと本人宛に郵便にて発送
第2次選考	平成18年5月21日(日)午後1時より 試験場：青少年女性会館 合格発表は推薦クラブと本人宛に郵便にて発送
合格者説明会	平成18年6月4日(日)午後1時より 場所：幕張プリンスホテル 当日はロータリー財団本部選考を受ける手続を行います。なお、この合格者説明会にはスポンサークラブの顧問ロータリアンにもご同席をお願いします。

提出物一覧

応募に必要な書類	記述言語	部数	備考
1 申請書	外国語	1部	www.rotary.orgにてダウンロードしワープロ書きを所定位置に貼りつけ。
2 小論文	日本語 外国語	各1部	略歴、勉強の目的 5頁以内。
3 語学力証明書	外国語	2部以上	少なくとも2ヶ国語に堪能でなければならない。
4 推薦状	外国語	3部	教師、上司又は雇主の書いたもの、署名必要。
5 成績証明書	外国語	各1部	大学発行の原本に限る。TOEFL・GRE カベルリッツの得点報告書も必要。
6 選考受験票	日本語	1部	www.rid2790.jp/2005/にてダウンロードし直接入力したもので可。要写真貼付。

外国語は申請者本人が留学を第一に希望する国の言語を指します。
申請書は07-08年度の物を使ってください。(1月頃に更新されます)

申請書送付先・不明点照会先

国際ロータリー第2790地区ロータリー財団委員会
奨学金小委員会委員長 大倉 崇
〒290-0054 市原市五井中央東 1-11-18
tel 0436-21-4187 fax 0436-24-0888

Eメール anzunosato@syd.odn.ne.jp (問い合わせはEメールでお願い致します。)